



HOKURIKU

第79期 中間報告書

(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

北陸電気工業株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は平成24年9月30日をもって第79期上半期を終了いたしましたので、当社グループの営業の概要ならびに中間決算につきましてご報告申し上げます。

■ 当中間期の概況

当中間期における世界経済は、欧州財政問題の長期化と中国など新興国における経済成長率の鈍化を主因に減速基調で推移しました。

わが国におきましては、震災復興需要やエコカー補助金を背景に、内需を中心に緩やかな増加基調で推移しましたが、円高等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、薄型テレビやパソコンの需要低迷が続きましたが、スマートフォンやタブレットPCなど携帯情報端末や自動車向けの需要が増加しました。

こうした状況の中で、当社グループ（当社および連結子会社）は、携帯情報端末向けにモジュール製品の本格量産を行い、引き続き全般的なコストの削減に努めました。その結果、当中間期における当社グループの業績は、売上高20,175百万円（前年同期比+1.6%）、営業利益284百万円（前年同期は営業損失96百万円）、経常利益80百万円（前年同期は経常損失402百万円）となりました。

また、特別損益として、タイ洪水被害の保険金確定に伴う「保険差益」467百万円、中国生産子会社と天津市当局との移転補償契約に基づく受取補償金183百万円および移転費用44百万円、投資有価証券評価損354百万円等を計上したことなどから、中間純利益は、118百万円（前年同期は中間純損失555百万円）となりました。

■ 財政状態

当中間期末における資産合計は、前期末比で、新規モジュール製品の本格量産に伴う受取手形及び売掛金の増加を主に、836百万円増加し、負債合計は、支払手形及び買掛金を主体に、1,645百万円増加しました。

純資産合計につきましては、前期末比で、自己株式（△表示）がToSTNeT-3による取得を主に425百万円増加したことや、少数株主持分が連結子会社の完全子会社化を主に344百万円減少したことなどから、808百万円の減少となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、税金等調整前中間純利益335百万円、減価償却費671百万円、保険金の受取額968百万円などにより、営業活動によるキャッシュ・フローは、1,660百万円の収入となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出を主体に、1,244百万円の支出となり、財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得、配当金の支払いなどにより、549百万円の支出となりました。

なお、中間配当につきましては、財務体質の強化を図る観点から、遺憾ながら見送らせていただきたいと存じます。何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

■ 通期の見通し

海外経済の減速などを背景に、景況は不透明感が強まっており、当社グループといたしましては、徹底した生産性の向上を図るとともに、新規分野への拡販を推進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 津田 信治



中間連結財務諸表

■ 中間連結貸借対照表 (平成24年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	20,669	流動負債	17,078
現金及び預金	4,458	支払手形及び買掛金	9,212
受取手形及び売掛金	8,620	短期借入金	6,231
たな卸資産	6,328	未払法人税等	218
繰延税金資産	412	賞与引当金	235
その他	856	その他	1,180
貸倒引当金	△7	固定負債	8,457
固定資産	15,508	長期借入金	3,651
有形固定資産	11,439	繰延税金負債	398
建物及び構築物	2,968	退職給付引当金	3,651
機械装置及び運搬具	4,624	その他	756
土地	3,154	負債合計	25,535
その他	691	(純 資 産 の 部)	
無形固定資産	440	株主資本	9,919
投資その他の資産	3,628	資本金	5,200
投資有価証券	1,239	資本剰余金	5,360
繰延税金資産	1,717	利益剰余金	474
貸倒引当金	△458	自己株式	△1,114
その他	1,130	その他の包括利益累計額	△515
		その他有価証券評価差額金	14
		繰延ヘッジ損益	△9
		土地再評価差額金	647
		為替換算調整勘定	△1,168
		少数株主持分	1,238
資 産 合 計	36,178	純資産合計	10,642
		負債・純資産合計	36,178

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 中間連結損益計算書

(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	20,175
売上原価	17,515
売上総利益	2,659
販売費及び一般管理費	2,375
営業利益	284
営業外収益	138
受取利息及び受取配当金	36
その他	101
営業外費用	342
支払利息	79
為替差損	143
その他	118
経常利益	80
特別利益	667
固定資産売却益	10
保険差益	467
受取補償金	183
その他	6
特別損失	411
減損損失	3
固定資産除却損	4
投資有価証券評価損	354
移転費用	44
その他	5
税金等調整前中間純利益	335
法人税等	163
少数株主損益調整前中間純利益	172
少数株主利益	53
中間純利益	118

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ (要約)中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	335
減価償却費	671
減損損失	3
売上債権の増加額	△1,319
たな卸資産の増加額	△308
仕入債務の増加額	1,437
その他	840
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,660
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△1,355
投資有価証券の取得による支出	△21
その他	132
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,244
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	2,452
長期借入金の純減額	△2,236
自己株式の取得による支出	△425
配当金の支払額	△266
その他	△73
財務活動によるキャッシュ・フロー	△549
現金及び現金同等物に係る換算差額	△56
現金及び現金同等物の減少額	△189
現金及び現金同等物の期首残高	3,939
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,750

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 中間連結株主資本等変動計算書 (平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位：百万円)

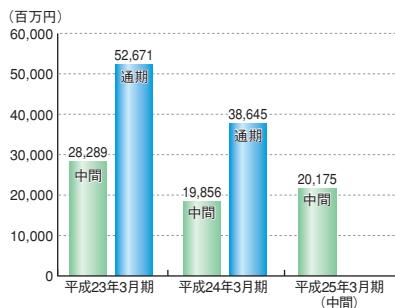
	株 主 資 本					その他の包括利益累計額					少数株主分
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰上償却	延滞利益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	
当 期 首 残 高	5,200	5,626	353	△688	10,491	△153	△12	650	△1,107	1,583	
当 中 間 期 変 動 額	—	△266	120	△425	△571	167	3	△2	△61	△344	
剰 余 金 の 配 当		△266			△266						
中 間 純 利 益			118		118						
自 己 株 式 の 取 得				△425	△425						
土 地 再 評 価 差 額 金 の 取 崩			2		2						
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 当 中 間 期 変 動 額 (純額)						167	3	△2	△61	△344	
当 中 間 期 末 残 高	5,200	5,360	474	△1,114	9,919	14	△9	647	△1,168	1,238	

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。



連結決算ハイライト

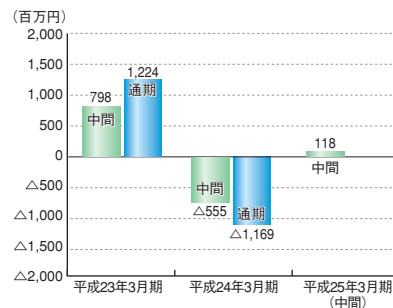
売上高



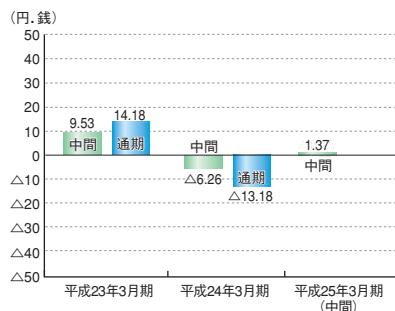
経常利益(損失)



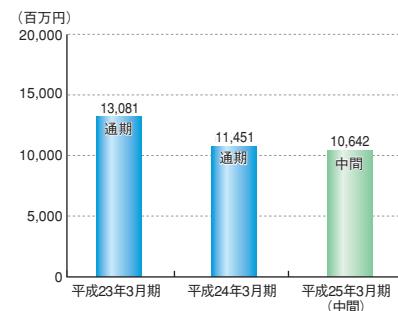
中間(当期)純利益(損失)



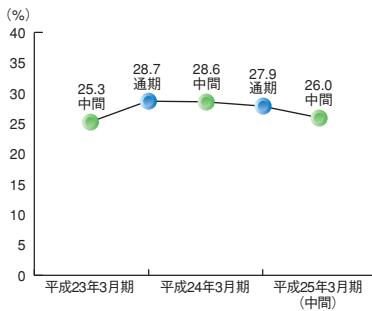
一株当たり中間(当期)純利益(損失)金額



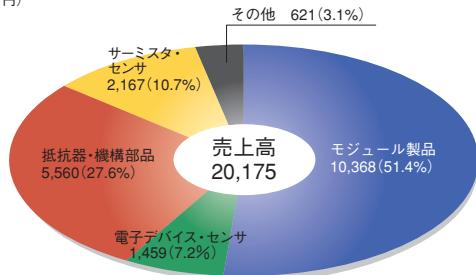
純資産額



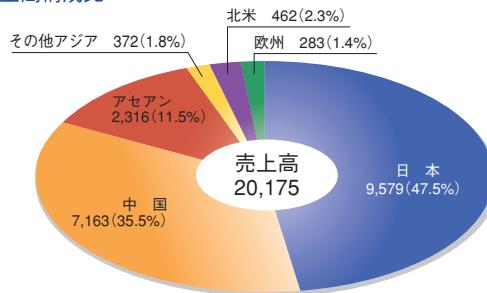
自己資本比率



平成24年度上期 製品分類別売上高構成比 (百万円)



平成24年度上期 地域別売上高構成比 (百万円)



会社の概況 (平成24年9月30日現在)

株式の状況

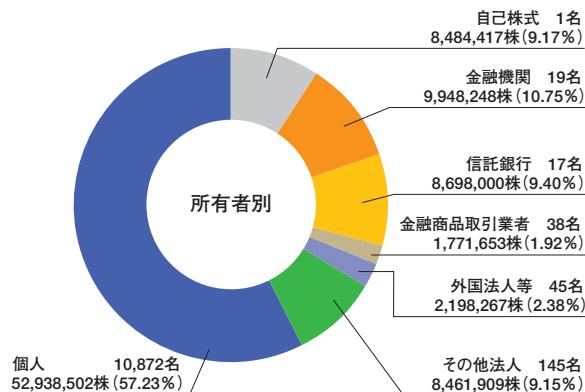
発行可能株式総数 250,000,000株
 発行済株式の総数 92,500,996株
 株主数 11,137名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数
北電工取引先持株会	2,430 <small>千株</small>
株式会社 北陸銀行	2,314
株式会社 北國銀行	2,183
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,838
北電工従業員持株会	1,824
前田建設工業株式会社	1,648
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,550
株式会社 ホクタテ	1,465
株式会社 富山銀行	1,392
野村正也	1,155

(注) 1. 当社は自己株式8,484千株を所有しておりますが、上記大株主の状況から除外しております。
 2. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

所有者別分布状況



会社概要

社名	北陸電気工業株式会社
英文社名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所在地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	http://www.hdk.co.jp/
設立	1943年(昭和18年)4月4日
資本金	5,200百万円
事業内容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサ、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

取締役および監査役

代表取締役会長	野村正也
代表取締役社長	津田信治
代表取締役専務	野村和雄
常務取締役	能登博文
取締役	谷川さとし
取締役	多田守男
常勤監査役	神田みつる
監査役	北之園まさゆき
監査役	坂本しげかず
監査役	松本まさと

(注) 北之園雅章、坂本重一、松本雅登の各氏は、社外監査役であります。

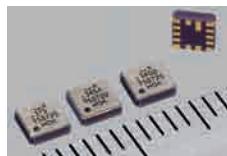


製品紹介

MEMS技術をコアとしたセンサ群

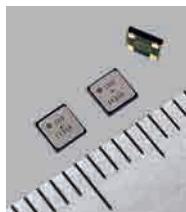
[3軸加速度センサ]

アナログ出力タイプ・デジタル出力タイプを取り揃えております。デジタル出力タイプは、画面切替、Wake-up、落下検知の各種割り込み出力機能を有しており、大変使いやすく市場ニーズにマッチした製品です。スマートフォンやタブレット端末の画面切替やモーションセンシング、電子コンパスの補正用、ノートパソコン等に搭載されるHDD(ハードディスク駆動装置)の保護用、その他電子辞書、カロリーメーター、ゲーム機コントローラー、ドライブレコーダー等幅広い製品に欠かすことのできないキーデバイスとして使用されております。



3軸加速度センサ

[気圧センサ]



小型気圧センサ

2.5mm角と業界最小クラスの気圧センサを開発しました。タブレット端末やノートPCに使用されるHDDのヘッド浮遊距離制御の他、高さ情報検出、気圧計、天気予報、更にはスマートフォンへの搭載等各方面への用途が見込まれます。

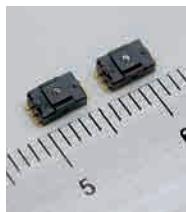
[超小型マイクロヒータ]



MEMSガスセンサ

MEMS技術を使用した省エネタイプの超小型マイクロヒータを開発しました。メンブレン構造で低熱容量設計(素早い立ち上がり)に加えて、高耐久性で長寿命設計となっています。更にこのマイクロヒータと他社とのコラボレーションにより、消費電力が従来比10分の1のガスセンサを開発しております。これにより、アルコールチェッカ、口臭チェッカ、エアモニタといった様々なモジュールへの応用が可能です。

[フォースセンサ]



小型フォースセンサ

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。小型低背、更に出力がリニアで使いやすく、荷重の微小変化や強弱が検知できるため、調理家電やゲームのアクセルコントロールボタン等各種アプリケーションに対応可能です。

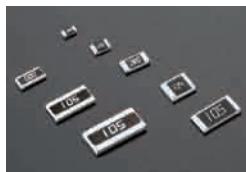
[圧力センサ・圧力センサモジュール]



圧力センサ・圧力センサモジュール

ピエゾ抵抗式の半導体圧力センサです。センサ単体の他、水位検知、ガス圧検知等の各種圧力センサモジュールをラインナップしています。中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取り付けタイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い洗浄機、エコキュート等各種水位センシングのニーズに対応しています。

JAXA認定チップ抵抗器



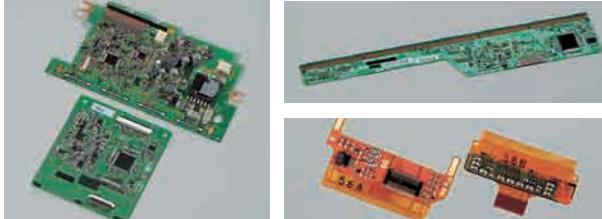
高電力形、耐サージチップ抵抗器

当社の高電力形チップ抵抗器(WCR:長辺電極タイプ)が、2011年3月3日付で宇宙開発用信頼性保証長辺電極チップ形皮膜抵抗器として、JAXA(宇宙航空研究開発機構)の認定を受けました。対象となる製品は、3216サイズ、5025サイズ、6432サイズの3品目です。2009年7月に認定を取得した耐サージチップ抵抗器(5品目)に続き2機種目となります。

当社では、1982年から角板形チップ抵抗器を製造販売しており、今回2機種目となる高電力形チップ抵抗器のJAXA認定取得で、実績に裏打ちされたチップ抵抗器の高信頼性と製品開発力が改めて評価されました。

■ 主要製品

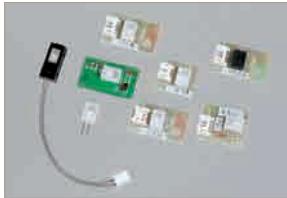
[モジュール製品]



各種電子回路機能モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。スマートフォンやタブレット端末等に使用されている液晶のコントロールモジュールです。その他自動車電装用モジュール、各種機能モジュールも製造しております。

[各種センサ]



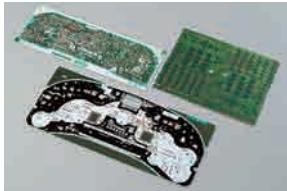
湿度センサ



自動車用センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。エアコン、加湿器等の生活家電の他、事務機器等幅広い分野で使用されています。また、自動車用センサは、安全性と快適性を実現する高精度かつ高信頼性な製品です。

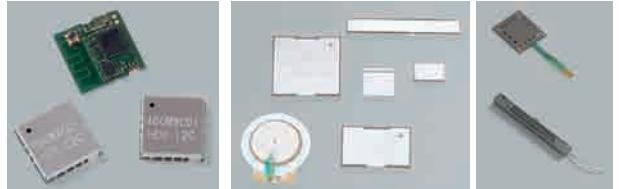
[ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されております。

[高周波部品・圧電部品]



無線モジュール

圧電部品

スマートグリッドの基幹技術である無線通信技術。当社では、スマートメーターをはじめ各種用途向けの特省電力無線モジュールを用意しております。

また、独自の圧電材料技術に、積層技術を付加した圧電積層スピーカ等の圧電部品は、他方式と比べ小型・薄型で、しかも低消費電力で環境にやさしい製品です。

[各種チップ部品]

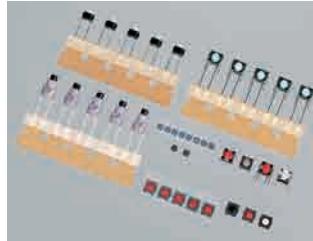


各種チップ部品

スマートフォンや車載電装品、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネットワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ

低抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器（長辺電極チップ抵抗器）等の高機能チップ抵抗器、その他チップタクティールスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

[機構部品]



タクティールスイッチ

デジタル家電、OA機器、当社のタクティールスイッチは、リードタイプの他洗濯機に代表される白物家電向けを主な用途とした防水タイプ、更にはスマートフォンやタブレット端末用の小型SMD品等各種タイプをラインナップしております。



HOKURIKUグローバルネットワーク



株式事務のご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.hdk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【お知らせ】

株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ご案内

INFORMATION

記載の中間連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



<http://www.hdk.co.jp/>



北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



この冊子は植物性インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。